

相談する場を提供する～きっかけが大きなチャンスになった症例から～

当院では、2018年10月より不妊に悩む夫婦が受診前に不妊専門施設の雰囲気を知ってもらうことを目的として院内見学会を実施しています。

また見学会の後、希望された方には検査・治療についての個別相談も併せて行っています。今回は、院内見学会に参加し個別相談がきっかけとなり不妊治療を開始した方の看護について発表しました。

当初は積極的な治療を考えていなかったご夫婦でしたが、個別相談の後、夫婦で話し合い、体外受精から不妊治療をスタートしました。年齢・金銭面・夫婦の将来を考え、治療期間を決めて治療に臨まれました。その結果早期に妊娠が成立し、産婦人科へ転院しました。

治療終了後には、「事前に相談できたので治療する気持ちになれた。治療して上手くいかなかったとしても諦めがついていたと思う。」というご夫婦の思いも聞くことが出来ました。不妊治療は、医療者からの理解しやすい情報提供と、夫婦で意思決定できるよう相談する機会を提供することが大切だと考えます。

今後も不妊治療に悩み相談に来られたご夫婦にとってより良い選択や決断を手助けできるよう支援を続けていきたいと思えます。